

# Project Q 17

Young Quartets'  
Challenge  
Beethoven

主催：プロジェクトQ実行委員会  
共催：学校法人上野学園 / 上野学園 石橋メモリアルホール  
助成：(公財) 青山音楽財団 / (公財) 朝日新聞文化財団 / (公財) 野村財団 /  
(公財) ローム ミュージック ファンデーション  
協力：ゲーテ・インスティテュート東京  
制作：テレビマンユニオン

## PROJECT Q chapter 17

### プロジェクトQ [第17章] 若いクアルテット、 ベートーヴェンに挑戦する ベートーヴェン初期弦楽四重奏曲全曲演奏会 「僕は完全に自分の音楽の中に生きている」(ベートーヴェン)

1801年、友人の医師・ヴェーゲラーに自身の病状を嘆く手紙の中でベートーヴェンは突然このように綴り、自身の作曲の手法について細かく語った。22歳のベートーヴェンが1792年にウィーンに移住してからの最初の10年間は、まさに成長と挑戦と勝利の時期であった。ピアノのヴィルトゥオーゾとしてウィーンのサロンや演奏会場でもてはやされ、作曲家としては主要な仕事を始め、そして当時の最も偉大な音楽伝統の中に自分のための重要な位置を築き上げた。その反面、持病の難聴の兆候が強くなり始めたのもこの時期とされ、その激動のさなかに[弦楽四重奏曲 作品18]は作曲されている。ハイドンやモーツァルトが築き上げた盛期古典派の伝統の最も重要な手法を習得したい、というベートーヴェンの強い意欲を反映したこの作品群を課題に今期プロジェクトQ・第17章は開催される。2019年10月からのマスタークラスを経て、6組の若いクアルテットが何を学び表現するか、大いに期待したい。

ベートーヴェン初期弦楽四重奏曲全曲演奏会 ① | 2020年2月23日 [日祝] 13:00開演

ベートーヴェン初期弦楽四重奏曲全曲演奏会 ② | 2020年2月23日 [日祝] 18:00開演

トライアル・コンサート | 2020年1月14日 [火] / 15日 [水] / 16日 [木] 各回とも 16:00開演 | 料金100円以上  
(全席自由 / 前売りなし / 終演時払い)

会場◎上野学園 石橋メモリアルホール

- チケット：各回2000円(全席自由)
- お申し込み：チケットぴあ | <https://t.pia.jp/> | TEL: 0570-02-9999 (Pコード: 165-525)



公益財団法人  
朝日新聞文化財団

NOMURA 野村財団





プロジェクトQは、若いカルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるカルテット振興運動です。参加する若いカルテットは、世界で活躍するカルテット奏者による「公開マスタークラス」を受講し、本公演と同じ会場での試演会「トライアル・コンサート」に出演。その一ヶ月後の「本公演」で、これまでの集大成を発表する、という3つのプログラムを通して約半年間で1つの作品に向かいます。

2019年10月より、ウェールズ弦楽四重奏団、ヴィジョン弦楽四重奏団（ドイツ）、ヘンシェル・カルテット（ドイツ）、今井信子&山崎伸子、原田幸一郎&原田禎夫、ジャン＝ギアン・ケラスをそれぞれ講師に迎え、6回に及ぶ公開マスタークラスを実施。そして2020年1月14-16日のトライアル・コンサートを経て2月23日の最終公演、ベートーヴェン初期弦楽四重奏曲全曲演奏会でその成果を発表いたします。若いカルテットたちの挑戦に、どうぞご期待ください。

ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会①

2020年2月23日（日・祝）13:00開演 [12:30開場] | 上野学園 石橋メモリアルホール

|                              |               |
|------------------------------|---------------|
| 弦楽四重奏曲 第1番 へ長調 作品18-1 (1799) | ボヌール・カルテット    |
| 弦楽四重奏曲 第2番 ト長調 作品18-2 (1800) | チェルカトーレ弦楽四重奏団 |
| 弦楽四重奏曲 第3番 二長調 作品18-3 (1798) | カルテット・アルビコッカ  |

ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会②

2020年2月23日（日・祝）18:00開演 [17:30開場] | 上野学園 石橋メモリアルホール

|                               |             |
|-------------------------------|-------------|
| 弦楽四重奏曲 第4番 ハ短調 作品18-4 (1800)  | レグルス・カルテット  |
| 弦楽四重奏曲 第5番 イ長調 作品18-5 (1800)  | カルテット・インテグラ |
| 弦楽四重奏曲 第6番 変ロ長調 作品18-6 (1800) | タレイア・カルテット  |

- チケット：各回2000円 [全席自由]
- お申し込み：チケットぴあ | <https://t.pia.jp/> | TEL: 0570-02-9999 (Pコード: 165-525)

トライアル・コンサート

16:00開演 [15:30開場] | 会場：上野学園 石橋メモリアルホール

|               |                               |               |
|---------------|-------------------------------|---------------|
| 2020年1月14日（火） | 弦楽四重奏曲 第4番 ハ短調 作品18-4 (1800)  | レグルス・カルテット    |
|               | 弦楽四重奏曲 第5番 イ長調 作品18-5 (1800)  | カルテット・インテグラ   |
| 2020年1月15日（水） | 弦楽四重奏曲 第3番 二長調 作品18-3 (1798)  | カルテット・アルビコッカ  |
|               | 弦楽四重奏曲 第6番 変ロ長調 作品18-6 (1800) | タレイア・カルテット    |
| 2020年1月16日（木） | 弦楽四重奏曲 第1番 へ長調 作品18-1 (1799)  | ボヌール・カルテット    |
|               | 弦楽四重奏曲 第2番 ト長調 作品18-2 (1800)  | チェルカトーレ弦楽四重奏団 |

- 料金100円以上 (全席自由/前売りなし/終演時払い)

演奏曲順・出演日等は変更になる場合がございますので何卒ご了承ください。

公開マスタークラス | ①③④⑤⑥上野学園大学 | ②ドイツ文化会館

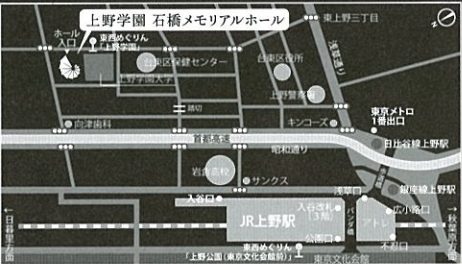
|            |         |                |
|------------|---------|----------------|
| ①10月6日（日）  | 15:30開講 | 講師：ウェールズ弦楽四重奏団 |
| ②10月20日（日） | 15:00開講 | 講師：ヴィジョン弦楽四重奏団 |
| ③11月18日（月） | 13:00開講 | 講師：ヘンシェル・カルテット |
| ④11月25日（月） | 16:00開講 | 講師：今井信子、山崎伸子   |
| ⑤12月1日（日）  | 13:00開講 | 講師：原田幸一郎、原田禎夫  |
| ⑥12月2日（月）  | 15:30開講 | 講師：ジャン＝ギアン・ケラス |

アドヴァイザー  
原田幸一郎

プロジェクトQ実行委員会  
実行委員長：原田幸一郎  
実行委員：今井信子 小栗まち絵 川崎雅夫 菅沼準二 原田禎夫  
主催：プロジェクトQ実行委員会  
共催：学校法人 上野学園／上野学園 石橋メモリアルホール  
助成：(公財)青山音楽財団／(公財)朝日新聞文化財団／(公財)野村財団／  
(公財)ロームミュージックファンデーション  
協力：ゲーテ・インスティテュート東京  
制作：テレビマンユニオン

プロジェクトQ実行委員会 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 テレビマンユニオン内 TEL:03-6418-8617(10-18時/土・日・祝休) / FAX:03-6418-8740

会場のご案内



JR各線「上野駅」入谷改札より入谷口から徒歩8分  
東京メトロ・日比谷線「上野駅」1番出口より徒歩8分  
※駐車場、駐輪場はございません。お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

PROFILES

ボヌール・カルテット | Bonheur Quartet

外村理紗／福田麻子（ヴァイオリン） 太田混平（ヴィオラ） 菅井瑛斗（チェロ）



2019年に桐朋学園大学音楽学部と東京音楽大学付属高等学校、同大学院のメンバーにより結成。"Bonher"はフランス語で「喜び」や「幸運」の意味を持つ。2020年3月に代官山ヒルサイドテラスでの演奏会に出演。5月にはヴィオラスペースで今井信子と共演予定。これまでに原田幸一郎、小栗まち絵に師事。

チェルカトーレ弦楽四重奏団 | Quartetto Cercatore

関 朋岳／戸澤采紀（ヴァイオリン） 中村詩子（ヴィオラ） 牟田口遥香（チェロ）



2017年4月に東京音楽大学、東京藝術大学、藝大附属高校の4人より結成。「チェルカトーレ」とはイタリア語で「探求者」という意味。妥協せず、弦楽四重奏を深く探求し続けていきたいという思いを込めて、また4人の共通の目標でもあったことから名付けた。結成年にプロジェクト

Q・第15章に参加。現在サントリーホール室内楽アカデミー第5期フェロー。第8回秋吉台音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。これまでに原田幸一郎より指導を受ける。

カルテット・アルビコッカ | Quartet Albicocca

高麗みなみ／三上さくら（ヴァイオリン） 前山 香（ヴィオラ） 館野真梨子（チェロ）



PhoenixOSAQA2017の受講を目的に2016年秋に結成。京都文化博物館などで演奏活動を行う。その後も弦楽五重奏や弦楽三重奏など形態を変えながら活動していたが、2018年春、チェロに新しいメンバーを迎え再結成。京都市立芸術大学の学部生と大学院生で構成されている。ヴィオラスペース2019の公開マスタークラスを受講。

レグルス・カルテット | Regulus Quartet

吉江美桜／福田俊一郎（ヴァイオリン） 山本 周（ヴィオラ） 矢部優典（チェロ）



プロジェクトQ・第17章の参加を機に、桐朋学園大学、東京音楽大学の学生により結成。メンバーはそれぞれ、小澤国際室内楽アカデミー・奥志賀、サントリーホール室内楽アカデミー、プロジェクトQ、霧島音楽祭、宮崎国際音楽祭、武生国際音楽祭、東京・春・音楽祭などに出演している。現在、原田幸一郎に師事。

カルテット・インテグラ | Quartet Integra

三澤響果／菊野凜太郎（ヴァイオリン） 山本一輝（ヴィオラ） 築地杏里（チェロ）



2015年 桐朋学園の学生により結成。第8回秋吉台音楽コンクール 弦楽四重奏部門 第1位。併せて、ベートーヴェン賞、山口県知事賞を受賞。ギュンター・ビヒラーの推薦を受け、キジアーナ音楽院 夏期マスタークラスに全額スカラーシップを得て参加。フィアホールや札幌コンサートホールKitara等、各地で演奏を行うほか、堤剛、山崎伸子、亀井良信と共演。NHK Eテレ「らららクラシック」に出演。磯村和英、山崎伸子、原田幸一郎、池田菊衛、花田和加子、堤剛、毛利伯郎、練木繁夫に師事。サントリーホール室内楽アカデミー第5期フェロー。公益財団法人松尾学術振興財団より第29回助成を受ける。トを重ね、2017 年よりベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏に挑む。

タレイア・カルテット | Thaleia Quartet

山田香子／二村裕美（ヴァイオリン） 渡部咲耶（ヴィオラ） 石崎美雨（チェロ）



2014年結成。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2015第3位、2018年第4回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。宗次ホールにて百武由紀、藝大130周年事業「藝大茶会」にて澤和樹と共演。プロジェクトQ・第15章、第16章に参加。日本演奏連盟主催「新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ」オーディションに合格し、東京文化会館小ホールにてリサイタルを開催。松尾学術振興財団より第28回助成を受ける。サントリーホール室内楽アカデミー第5期フェロー。NHK Eテレ「らららクラシック」に出演。松原勝也、山崎伸子、磯村和英に師事。